

第7回



WASEDA VISION 150 STUDENT COMPETITION

Supported by 校友会 & DCC

★決勝大会観覧申請★
(事前予約制)



2019年3月18日(月) 14:00~17:40

会場:小野記念講堂

決勝大会プログラム

〈司会進行〉

Waseda Vision 150 Student Competition 事務局
学生スタッフリーダー 教育学部4年
水上 智瑛

14:00 - 14:10 開会挨拶・趣旨説明

友添 秀則 早稲田大学理事(審査委員長)

14:10 - 16:10 提案発表

- 14:10 - 14:20 ① わせスポ推進部 「早稲田スポーツの活性化-スポーツを通じて世代を超えて愛される大学に-」
大学スポーツを通じた学びや成長は部員だけのものではない。私たちはそう考える。ひたむきに頑張る人を応援すると、自分ももっと頑張ろうと思える。そんな文化を創っていきたい。次にワセダを創るのは、スポーツだ。
- 14:20 - 14:30 ② チーム安全 「大学と学生・地域が強固に連携した新しい緊急時対応」
災害にどう備え、起きた際にどう対応すべきか。早稲田を、早大生をどう守れるか。早稲田大学だからこそ目指せる、日本の、アジアの大学のモデルケースとなりうる対応を考えています。強い危機感と責任感を胸に。
- 14:30 - 14:40 ③ CAMPUS ASIA 「グローバルデータサイエンティストの育成」
日中韓における理系学生を含める学生同士の国際交流・リーダーシップを育成するための新しい教育カリキュラム「CALPIS」をご提案します。
- 14:40 - 14:50 ④ QFW 「学内でのインターンシップ制度の導入!」
私たちは、既存のステューデント・ジョブの改革を提案いたします。既存のステューデント・ジョブをより有意義なものとして改革することで、学生参画をさらに加速させ、Waseda Vision 150の核心戦略の達成を実現します。
- 14:50 - 15:00 チーム①~④質疑応答
- 15:00 - 15:20 休憩
- 15:20 - 15:30 ⑤ チーム原因を推論したい 「学部生による学術的研究の推進プロジェクト『進取の精神研究奨励金(仮)』」
我々は学部生の研究活動に焦点を当てた。サークル活動やアルバイト、ビジネスではなく、学問に心ときめいた学生を最大限にサポートする諸施策を提案する。「ガリ勉が輝けるWASEDA」、「研究力のWASEDA」の実現を目指したい。
- 15:30 - 15:40 ⑥ しらばす2.0 「シラバスのアップデート」
シラバスを動画にして、学生にわかりやすい内容にしていきます。「授業の様子がイメージできない」、「内容が思っていたのと違う」一度は経験したことある悩みを解決したいと思っています。
- 15:40 - 15:50 ⑦ Gakuin Seeds 「Sharing Opinion (シェアオピ)」
僕らはGakuin Seeds、早大学院の有志3人のチームです!僕達は日頃から感じている、「仲間や意見を分野と世代を超えて集めたい!」という思いを叶えるためにこのコンテストに出場しました!よろしくお願いします!
- 15:50 - 16:00 ⑧ いすみっこ 「もっと!全国の地域とつながる早稲田!」
私たちは千葉県いすみ市でミニ地域おこし協力隊として活動しているいすみっこです。早稲田大学生が気軽に地域を知ることが出来る、地域系サークルによるマルシェを提案させて頂きます。応援よろしくお願いします!
- 16:00 - 16:10 チーム⑤~⑧質疑応答

16:10 - 17:00 投票・審査

17:00 - 17:40 審査結果発表・講評・表彰式

発表:友添 秀則 審査委員長(早稲田大学理事)
講評:田中 愛治 審査委員(早稲田大学総長) / 堀尾 正明 特別審査委員
閉会挨拶:菊地 哲栄 校友会副代表幹事
副賞:金賞 図書カード20万円分、銀賞 図書カード10万円分、銅賞 図書カード5万円分、進取の精神賞 図書カード15万円分
(副賞は早稲田大学校友会および早稲田大学デジタルキャンパスコンソーシアムよりご提供いただいています)

18:30 - 20:00 懇親会 (於:25号館1階 大隈ガーデンホール)

主催:早稲田大学 共催:早稲田大学校友会 協賛:早稲田デジタルキャンパスコンソーシアム(DCC)
本大会の運営費は早稲田大学校友会およびDCCよりご支援いただいています。



審査委員長挨拶



友添 秀則

早稲田大学理事

早稲田大学は2032年に創立150周年を迎えます。皆さんが社会の中心で活躍している13年後に大学はどうなっていたいか、そのために今何をすべきか。それが**Waseda Vision 150**です。大学の主人公として学生諸君からの新鮮な提案を期待します。早稲田大学は、学生と教員の「和」と「情熱」が融合し時代を切り拓く共創の場であり続けます。大学の「進化」に期待してください。

審査委員紹介

田中 愛治

早稲田大学総長

笠原 博徳

早稲田大学副総長

齋藤 美穂

早稲田大学常任理事

佐々木 ひとみ

早稲田大学常任理事

林 良司

DCC会員企業代表
NEC(日本電気株式会社)
執行役員

菊地 哲榮

早稲田大学校友会副代表幹事
(株)ハンズオン・エンタテインメント
代表取締役社長

特別
審査委員



堀尾 正明

フリーキャスター

1981年に早稲田大学第一文学部哲学科を卒業後、NHKに入局し、報道番組、スポーツ番組などさまざまなジャンルを担当。2004年のアテネオリンピックの開会式、同年の紅歌合戦の司会も務める。2008年にNHK退職後、フリーキャスターとして現在はTBS「ビビット」、日本テレビ「誰だって波瀾爆笑」、中京テレビ「キャッチ!」などに出演中。2019年度から校友会支援講座「アナウンス講座(入門・実践)」を担当。

学 生
審査委員



Future Education

第6回大会 金賞(総長賞)受賞

企画名: [Study Innovation in University by Future Education]

受験期でない中高生を対象として、大学教室を活用し、現行教育では補えない力を養うための課題解決型講座と大学インターンシップの実施を提案した。

本コンペティションから実現!!

W Space

第1回大会 優勝チーム
「チームわせ女」の提案。
グループ学習で、
気軽に利用できるスペース。
現在3号館2階および7号館1階で展開。



早稲田小劇場どらま館

第1回大会 審査員特別賞受賞チーム
「チーム シアター・早稲田」の提案。
早稲田演劇振興の拠点のひとつとされ、
演劇を目指す学生の登竜門として
位置づけられる。



GSセンター

第4回大会 優勝チーム
「ダイバーシティ早稲田」の提案。
多様性が認められるキャンパス作り
を目指し、2017年4月より新たに設置。

